

平成22年8月20日

観光交流課
直通 0742-34-1965
内線 2923

第12回世界歴史都市会議 各会議の発表者等決定

1 概要

奈良市では本年10月12日～15日に「歴史都市の継承と創造的再生」をメインテーマに「第12回世界歴史都市会議」を開催します。

この会議はラウンドテーブル(市長など行政関係者の会議)・ワークショップ(専門家の会議)・ユースフォーラム(海外と国内の高校生の会議)の3つで構成されます。

去る8月11日の企画委員会(委員長:田辺征夫奈良文化財研究所長)で各会議の発表者が決定され、会議の詳細が固まりました。

2 参加予定都市

現在の海外参加予定都市は下記のとおりです。(下線は世界歴史都市連盟加盟都市)

イスファハン(イラン)

ウィーン(オーストリア)

ヴェリコ・タルノボ(ブルガリア)

オデッサ(ウクライナ)

カンパラ(ウガンダ)

キャンベラ(オーストラリア)

グラーツ(オーストリア)

慶州(韓国)

シェキ(アゼルバイジャン)

ジョグジャカルタ(インドネシア)

ストラスブール(フランス)

西安(中国)

扶餘(韓国)

ニューキャッスルアポンタイン(イギリス)

ノーウッドペイネハム&セントピーターズ(オーストラリア)

ノーリッジ(イギリス)

バート・イシュル(オーストリア)

バグダッド(イラク)

フエ(ベトナム)

ブダペスト(ハンガリー)

ボストン(アメリカ)

揚州(中国)

リガ(ラトビア)

ルウェロ(ウガンダ)

計24都市(17カ国)

この他、専門家の方はこれ以外の都市からも参加されます。

なお、国内からは世界歴史都市連盟加盟都市である京都市(会長)、金沢市をはじめ、多数の都市が参加されます。

3 各会議の発表者（敬称略 ただし本会議でのプログラム順ではありません。） ラウンドテーブル

【テーマ1 歴史を活かした特徴あるまちづくり ~アイデンティティの確立~】

	氏名	所属/役職	タイトル
1	森 源二	金沢市副市長	歴史に責任を持つまち金沢
2	仲川 げん	奈良市市長	ふるさとへの誇りを育む「世界遺産学習」を通して
3	Mr. Yang Sik Choi	韓国慶州市市長	慶州古都育成計画
4	Mr.Zhang Guang Jiang	中国西安市 企画局人事部長	革新する都市の歴史文化と構造の継承
5	Mr. Kirk Sykes	ホストン都市戦略 ファント代表	歴史を活かした特徴あるまちづくり ~アイデンティティの確立~
6	Mr.Micheal Loveday	イギリス ノーリッジ 市 HEART 代表	ノーリッジ 12
7	Mr.Suk chong Lee	韓国扶余市 会計法律局局長	調和の共存 - 古都 空間管理構想 -

【テーマ2 歴史とともに生きるまち ~共生の姿~】

	氏名	所属/役職	タイトル
1	門川 大作	京都市市長	環境との共生による歴史都市京都の発展
2	Mr. Roland Ries	フランス ストラスブール市市長	まちの歴史と遺産の継承
3	Ms.Gulnaz Salamova	アゼルバイジャン シキ市副市長	歴史とともに生きるまち ~共生の姿~
4	Dr.Rumen Rashev 他4名	ブルガリア ベリコ・タルノボ市市長	The cultural and historical heritage of Veliko Turnovo (ベリコ・タルノボの文化・歴史遺産)
5	Ms.Svitlana Boieva	ウクライナ オデッサ 市 国際局副局長	Odessa - a modern city maintaining its cultural heritage (オデッサ - 文化遺産を守る近代都市)
6	Mr. Hannes Heide	オーストリア バートイシュル市市長	Creating a city center and initialize a growing concerns of Bad Ischl s historic heritage (バートイシュル、まちの創造と歴史遺産に関する問題解決)
7	Mr.Saghaeiannejad Esgahani	イラン イスファハン市市長	Rediscovery of the old Isfahan (イスファハン再発見プロジェクト)

ワークショップ

歴史都市の文化継承のための制度設計

【トピック1 技術の継承】

	氏名	所属/役職	タイトル
1	窪田 亜矢	東京大学 准教授	江戸城外堀周辺における 文化遺産と都市景観の統合
2	三村 浩史	京都市景観まち づくりセンター 所長	伝統的町並みの景観保存と 京町屋再生プログラム
3	発表者未定	兵庫県姫路市	姫路城大天守保存修理工場について
4	Mr.Tai Yaqin	中国西安市 文化遺産局副部 長	文化遺跡の保護と文化の継承
5	森本 陽子	奈良県宇陀市 教育委員会 文化財保存課主 査	暮らし方を引き継ぐ・伝統行事の再評価と 新たな取り組み
6	Mrs. Sri Astuti	Research Institute for Human Settlements 研 究員	Bandung Historical city (歴史都市 バンドン)
7	三井田 康記	畿央大学 教授	歴史的市街地・奈良町と住まいの形
8	Mr.Fahmi Prihantoro	Faculty of Cultural Sciences,Gadja h Mada University 講師	Historical City as a Living Museum (生きた美術館としての歴史都市)
9	長島 孝一	Principal partner, AUR Consultants	アジア中小都市の原風景復活による地域ア イデンティティーの創造

【トピック2 歴史都市の防災】

	氏名	所属/役職	タイトル
1	吉田 政弘	立命館大学 大学院生	世界遺産カトマンズの渓谷(パタン市)の 大地震時における避難計画と諸問題
2	Ms.Hi runsalee Siyanee	ワサト大学建築計 画学部研究助手	古都アユタヤと周辺の古代都市群に おける洪水防護および都市の景観保存に 向けた高床式住居態度ライン
3	Ms.Promsaka Sarunwi	立命館大学 大学院生	サムチュック百年市場における 防火を目的とした市場の高度化

4	Ms.Saw Ohnmar Han	京都大学防災研究所研究員	ミャンマーにおける歴史文化都市維持管理の一環としての被害軽減に向けた防災教育の普及
5	秋枝 ユミイザベル	東京文化財研究所研究員	歴史都市の防災ツールとしての文化遺産保護管理
6	Prof.Wiendu Nuryanti	インドネシア ジョグジャカルタ観光開発委員会理事	歴史都市における地域密着型災害管理 インドネシア、ジョグジャカルタ市の例
7	鐘ヶ江 秀彦	立命館大学教授	Continuity hexalemma of historical cities under community planning age (コミュニティ・プランニング時代における歴史都市継承のヘクサレンマに関する考察)
8	田中 哮義	京都大学防災研究所教授	歴史都市京都の地震火災リスク
9	Ms. Minja Yang	President, Raymond Lemaire International Centre for Conservation	Safeguarding the Historical Urban Landscape in Times of Change (時代の変化に伴う歴史都市景観の保存の在り方)
10	Mr. Stuart B. Smith	国際産業遺産保存委員会事務局長	Historical Cities and their Infrastructure (歴史都市とインフラ)

ユースフォーラム

	氏名	所属/役職	タイトル
1	Ms.Sydney Sykes	ボストン市 マサチューセッツ ミルトンアカデミー	自転車とボートとブロードウェイ ボストン創造的再活性化による 歴史都市の継承 -
2	Ms.Kim Yoo Seon	慶州女子高等学校	歴史都市の継承と創造的再生
3	Ms.Gao Yixuan	中国西安市 育才中学校	再生という革新的なコンセプトに基づき、いかに古代都市・西安の開発を進めるか
4	西藤 千菜見 村田 のぞみ	奈良市立一条高等学校	自転車を使った観光ネットワーク
5	亀井 雄太 原田 堯之 松本 美香	京都市立堀川高等学校	歴史都市の継承と創造的再生

6	麦田 果歩 中川 真紀	金沢市立工業高等学校	世界歴史都市金沢、における金沢市立工業高等学校建築科の取り組み
7	未定	奈良県内高校	9月4日になら100年会館で選考会を行い、発表者を決定します。

4 市民参加者の募集

会議に参加する専門家の皆さんだけでなく、市民のみなさんにも一緒に歴史都市の未来を考えていただくため、本会議は公開で行います（公開で行うのは の部分です）。

海外から本会議に参加された市長や専門家の皆さんの発表を間近で聞くことができるまたとない機会ですので、多くの皆さんのご応募をお待ちしています。

【日程】

日時	プログラム	場所	公開の有無
10/11(祝・月)	プレカンファレンスツアー	東大寺・春日大社	
10/12(火) 9:30~11:25	開会式 基調講演 （前ユネスコ事務局長 松浦晃一郎氏） 能公演 （金春康之氏他）	奈良県新公会堂能楽ホール	
13:00~15:00	ユースフォーラム （海外と日本の高校による発表） テーマはメインテーマと同じ	なら100年会館大ホール	
15:15~17:40	ワークショップ （まちづくりの専門家による会議） 「歴史都市の文化継承のための制度設計」 トピック1「技術の継承」		
10/13(水) 9:00~12:00	ワークショップ トピック2「歴史都市の防災」	なら100年会館大ホール	
13:00~17:45	ラウンドテーブル （市長等行政担当者による会議） テーマ1「歴史を活かした特徴あるまちづくり」～アイデンティティの確立～ テーマ2「歴史とともに生きるまち」～共生の姿～		
10/14(木)	エクスカーション	平城遷都1300年祭平城宮跡会場	
13:00~14:00	セッションの総括	なら100年会館大ホール	
14:00~14:30	世界歴史都市連盟総会		

15:00～15:15	閉会式		
15:45～17:45	歴史都市市長シンポジウム 「歴史都市の価値を高める観光」	なら100年会館大ホール	
10/15(金)	ポストカンファレンスツアー	京都	

応募方法

- 【定員】 10月12日 奈良県新公会堂 100名
 上記以外 なら100年会館 500名
- 【申込】 往復はがきに傍聴希望プログラム・住所・氏名・電話番号をご記入のうえ、9月21日(火)必着で奈良市観光交流課へ。Eメール、FAXも可。申込一枚につき一人をお願いいたします。
- 【問い合わせ】 奈良市観光交流課
 所在地 〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号
 電話 0742-34-1965
 ファクス 0742-35-6822
 Eメール kankokoryu@city.nara.lg.jp
- 【第12回世界歴史都市会議ウェブサイト】 <http://wchc2010-nara.jp/>